

FRAME
ARMS GIRL
フレームアームズ・ガール



NON SCALE
FULL ACTION
PLASTIC MODEL KIT

FRAME ARMS GIRL
PRESERVE GIRL
INVERT

フレームアームズ・ガール
プレズヴェルク＝
インバート



©KOTOBUKIYA / FAGirl Project

CRAFTSMANSHIP
KOTOBUKIYA



シリーズコンセプト

- ・マルチカラーキット仕様、タンポ印刷済みのフェイスパーツで、塗装せずに組んだだけでも完成します。
- ・フレームアームズ・ガール各機体との頭部、腕部、脚部等の互換性を確保しています。
- ・発売中のM.S.Gウェポン・ヘヴィウェポン、フレームアームズと組み合わせて楽しむことができます。

FRAME
ARMS GIRL
フレームアームズ・ガール



Beryl
Smasher



FRAME ARMS Girl Designed by 駒都えーじ
FRAME ARMS Designed by 木下とまたけ

ANIMATION EPISODE #12



⚠ 注意

必ずお読みください。

- 本製品の対象年齢は15歳以上です。対象年齢未満の方には、絶対に与えないでください。
- 窒息などの危険がありますので、誤飲に注意してください。小さなお子様には絶対に与えないでください。
- 製法上やむをえず尖った形状の部品がありますので、誤って目や皮膚を刺さないように注意してください。
- 部品加工の際、出た削りカスを吸わないように注意してください。
- 塗料や接着剤の使用の際、必ず換気を良くして行なってください。
- 部品の加工の際、刃物の取り扱いには充分注意してください。
- ぶつけたり振り回すなどの、乱暴な遊びをしないでください。思わぬケガをする危険があります。
- 本製品は予告無く仕様を変更する場合がございます。ご了承ください。

■組み立てる前に必ずお読みください。

- 組み立てる前に必ずパーツリストで各パーツの有無を確認してください。
- パーツはニッパー・カッター等できれいに切り取ってください。
(ケガには十分注意してください)
- 組み立てには、カッターナイフ・プラスチックモデル用塗料などを使用します。
- 塗料はより安全な水性塗料をおすすめします。
- 工具・材料は、模型用品取扱店等でお買い求めください。
- 塗装についてのお問い合わせはお答えできかねる場合がございます。

【パーツの接続について】

当キットの組み立てはハメ込み式ですが、別売りのプラスチックモデル用接着剤を使用して組み立てることで、よりしっかりとした仕上がりを楽しめます。

※ABS製パーツの接着には、ABS用接着剤をご使用ください。

フレームアームズ・ガール フレズヴェルク=インパート/パーツリスト

※本商品は鋭利なパーツが多いので、組み立ての際はケガに充分注意してください。 ※グレー部分は使用しないパーツです。

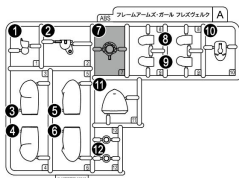
※メッキパーツを接着する場合は、接着部分のメッキをカッターなどで削って接着してください。(作業時は刃物の取り扱いに充分ご注意ください。)

※パーツA・パーツH・パーツR・PCパーツ・フェイスパーツ・塗装済みパーツはそれぞれ2色あります。組み立てには劇中カラーを使用してください。

フレッシュはボーナスパーツになりますのでお好みでご使用ください。

パーツA (劇中カラー)

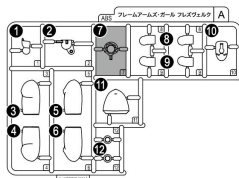
(ABS樹脂: ABS)



※A⑩(劇中カラー)はデカールを貼り付ける等してご使用ください。

パーツA (フレッシュ)

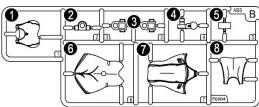
(ABS樹脂: ABS)



※A⑩(フレッシュ)はデカールを貼り付ける等してご使用ください。

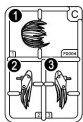
パーツB

(ABS樹脂: ABS)



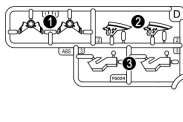
パーツC

(スチロール樹脂: PS)



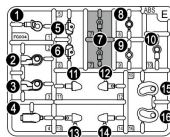
パーツD

(ABS樹脂: ABS)



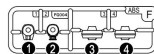
パーツE×2

(ABS樹脂: ABS)



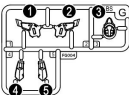
パーツF×2

(ABS樹脂: ABS)



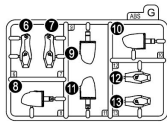
パーツG①～⑤)

(ABS樹脂: ABS)



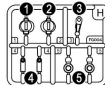
パーツG⑥～⑮)

(ABS樹脂: ABS)



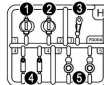
パーツH (劇中カラー)

(POM樹脂: POM)



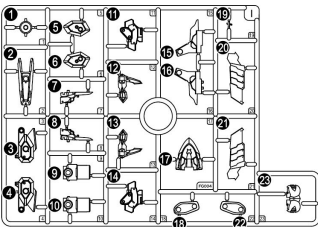
パーツH (フレッシュ)

(POM樹脂: POM)



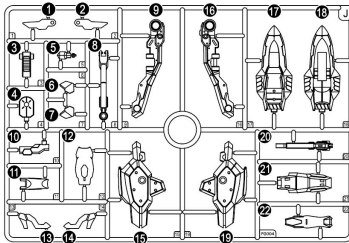
パーツI

(スチロール樹脂: PS)



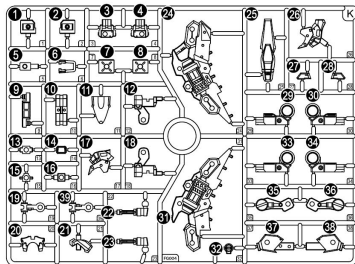
パーツJ×2

(スチロール樹脂: PS)



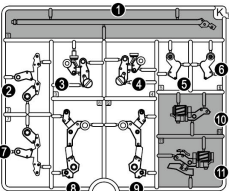
パーツK

(スチロール樹脂: PS)



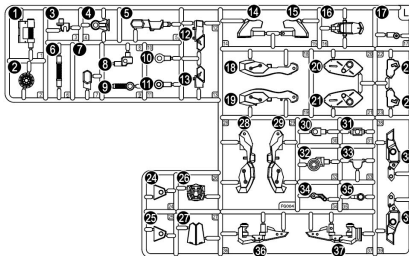
パーツK1×2

(スチロール樹脂: PS)



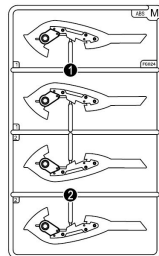
パーツL×2

(スチロール樹脂: PS)

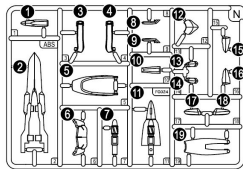


パーツM

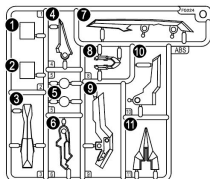
(ABS樹脂: ABS)



パーツN (ABS樹脂: ABS)

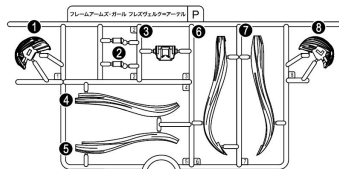


パーツO×2 (ABS樹脂: ABS)

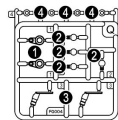


※O1×1・O2×1は余りパーツです。

パーツP (スチロール樹脂: PS)



パーツQ (POM樹脂: POM)



※Q2×2、Q3×2は予備パーツです。
お好みでご使用ください。

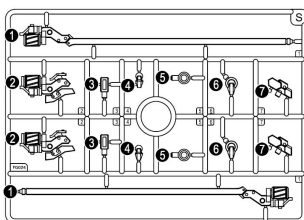
パーツR (劇中カラー) (ABS樹脂: ABS)



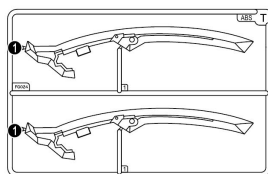
パーツR (フレッシュ) (ABS樹脂: ABS)



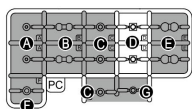
パーツS (スチロール樹脂: PS)



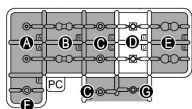
パーツT (ABS樹脂: ABS)



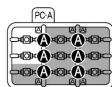
PC(ポリキャップ)パーツ(劇中カラー) (ポリエチレン: PE)



PC(ポリキャップ)パーツ(フレッシュ) (ポリエチレン: PE)



PC(ポリキャップ)-Aパーツ (ポリエチレン: PE)



PC(ポリキャップ)-Bパーツ (ポリエチレン: PE)

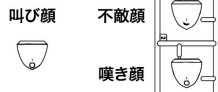


※本体の3mm軸に旧バージョンの
フレームアーキテクト腕部を取り
付ける場合は、肩のPCをPC-Cに
交換して取り付けてください。

フェイスパーツ(劇中カラー) (ABS樹脂: ABS)



フェイスパーツ(フレッシュ) (ABS樹脂: ABS)



デカールを貼りつける等にご使用ください。

塗装済みパーツ(劇中カラー) (ABS樹脂: ABS)

胸部パーツ(左) 胸部パーツ(右)

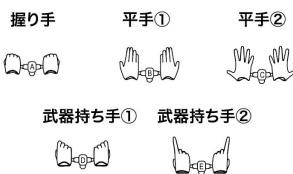


塗装済みパーツ(フレッシュ) (ABS樹脂: ABS)

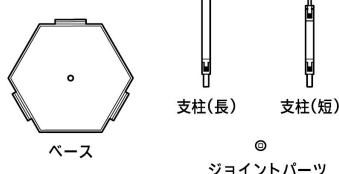
胸部パーツ(左) 胸部パーツ(右)



ハンドパーツ (非フタル酸PVC)



展示ベース (ABS樹脂: ABS)



※塗装部分は模型用の薄め液で落とす事が可能です。
※ABS製パーツへの塗装は、パーツの破損につながる恐れがありますので、お勧めできません。
※POM製パーツは材質上、塗料をはじくため塗装はお勧めできません。

○水転写デカール

記号の説明



水転写デカールの貼り方

- ハサミまたはデザインナイフ、ピンセット、綿棒などを用意してください。
- デカールを貼る部分の油分をあらかじめ中性洗剤などで拭き取るとしっかりと貼ることができます。



デカールが乾くまで手を触れないようにしてください。

- ①使用するデカールをハサミまたはデザインナイフで台紙ごと切り取ります。
- ②切り取ったデカールを水またはぬるま湯に約10秒程浮かべ、ピンセットで引き上げます。
- ③デカールを台紙からはがし、位置を調整しながら貼り付けます。
- ④貼り付けたデカールの上から綿棒をやさしく押しあて、残っている水分を押し出します。
デカール部分が完全に乾けば完成です。

- ざらざらした面や凹凸面、水を吸い込む物(ざらざらした塗装していない木製品等)には貼ることができませんのでご注意ください。
- もし失敗してはがしたい場合は水をたっぷりと含ませたタオル等を10分程あてて、軽くこすってください。

《曲面にデカールを貼る際のワンポイント》

別売りの「デカール軟化剤」を使用することで、デカールが柔らかくなりますので、曲面にきれいに密着させることができます。最後に別売りの「表面仕上げ用コート剤スプレー」をデカールに軽く吹きかけることで、より破れにくい仕上がりになります。

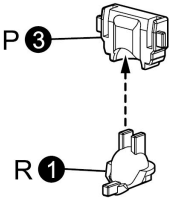
※パーツを取り付ける際には、デカールを貼った面に触れないように注意しながら取り付けてください。

※デカール軟化剤を塗るとデカールが破れやすくなります。貼った後は完全にかわくまでデカールに触れないようにご注意ください。余白ができた場合は、パーツの形に沿って切り取るか、内側に折り込んでください。

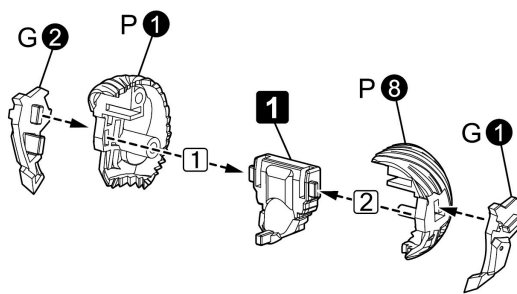
※「デカール軟化剤」と「表面仕上げ用コート剤スプレー」のご使用の際には、製品説明をよくご確認してからご使用ください。

軽装状態の組み立て

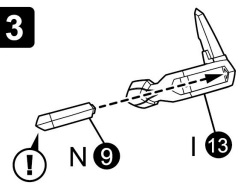
1 頭部の組み立て



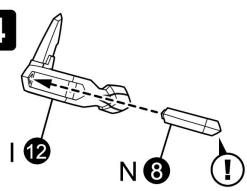
2



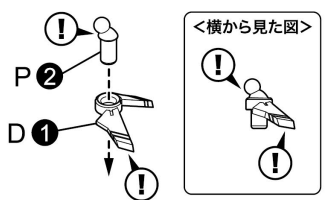
3



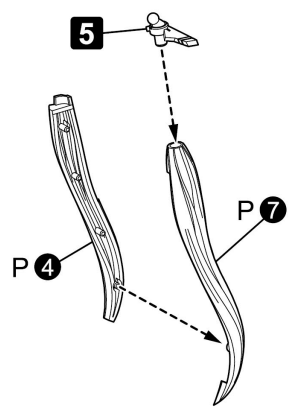
4



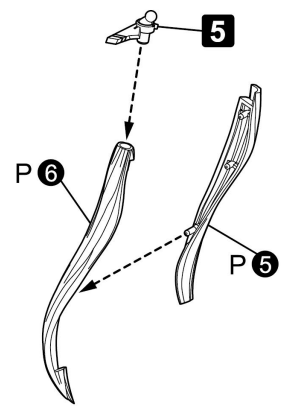
5 ×2



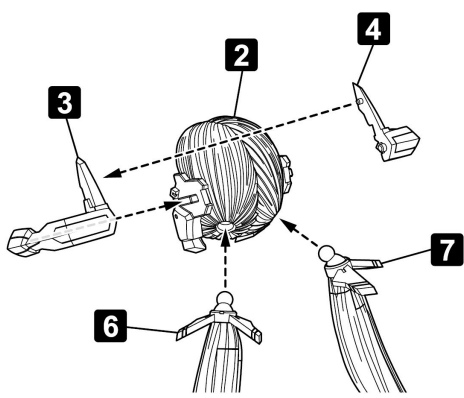
6



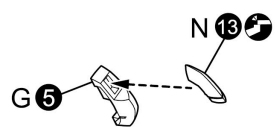
7



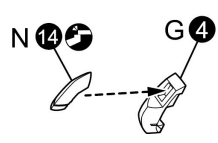
8



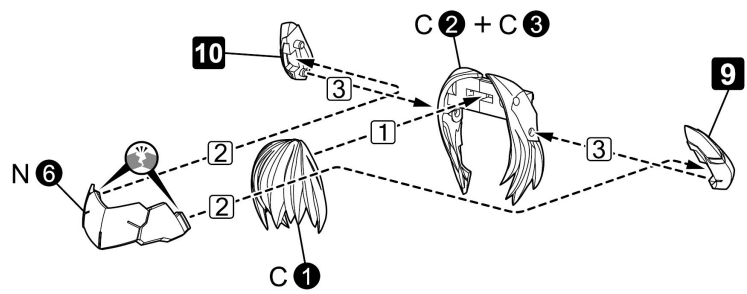
9



10

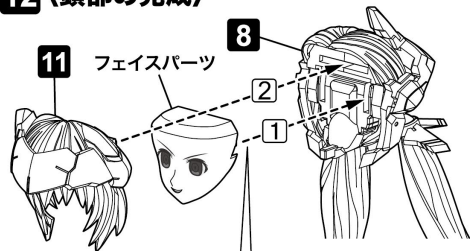


11



誤ってパーツの一部を切り取らないよう注意。

12 〈頭部の完成〉

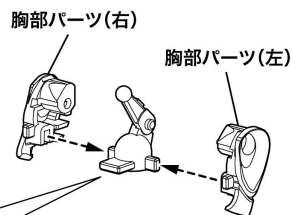
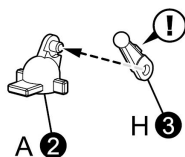


フェイスパーツ・A⑩はお好みのものを選んで取り付けてください。

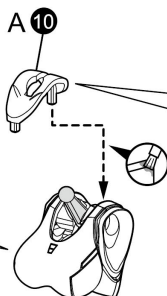
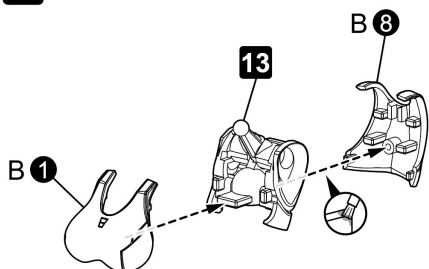
フェイスパーツの交換方法

フェイスパーツを交換するには⑩→フェイスパーツの順番で取り外して、交換するフェイスパーツを上記の手順で取り付けてください。

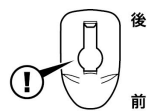
13 胴体の組み立て



14

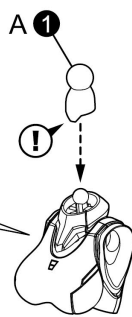
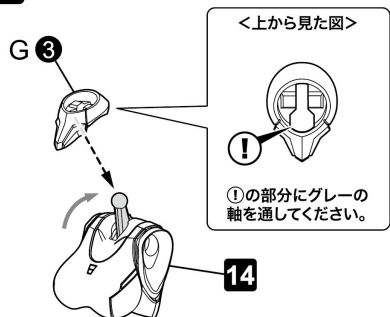


＜上から見た図＞

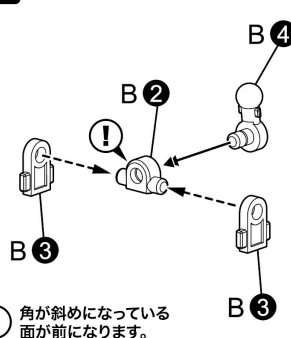


①の部分にグレーの軸を通してください。

15

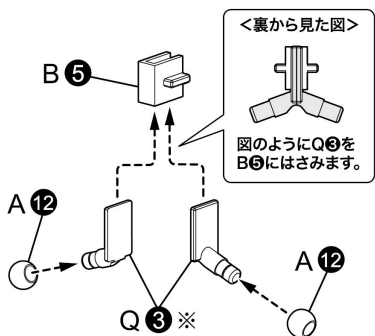


16



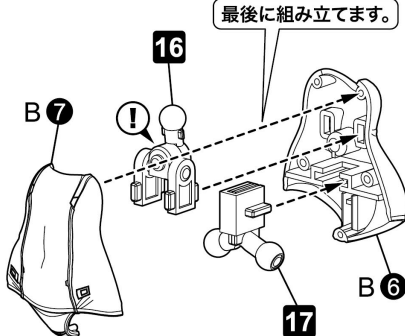
① 角が斜めになっている面が前になります。

17



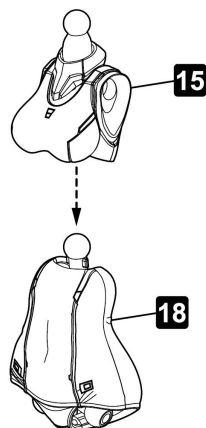
※ゲートをきれいに切り取ります。

18



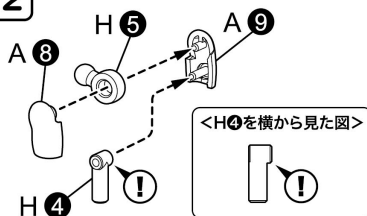
最後に組み立てます。

19 〈胴体の完成〉



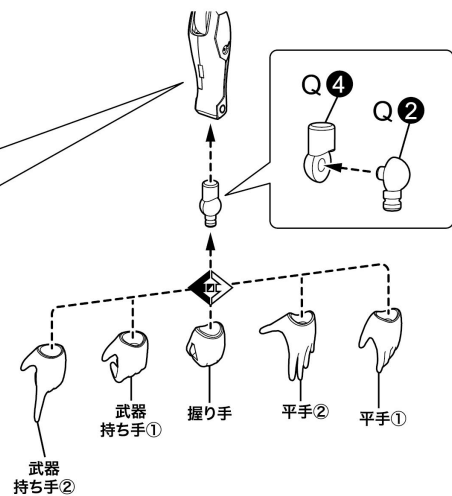
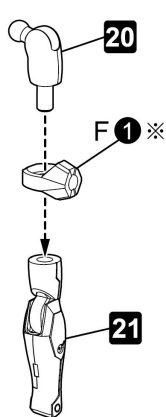
20 腕部の組み立て

×2

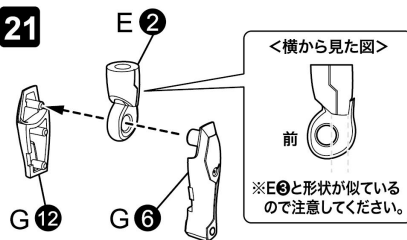


22

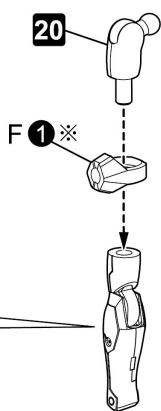
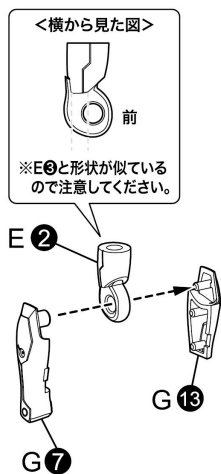
<左腕の完成>



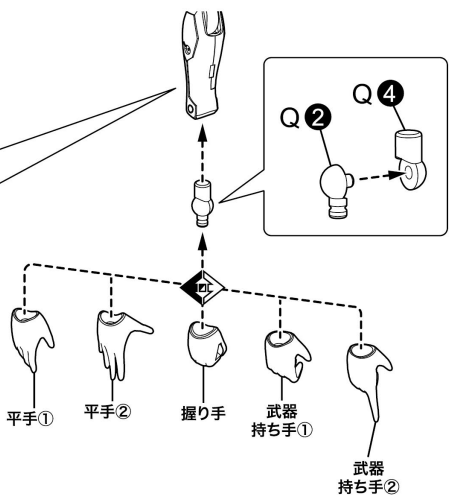
21



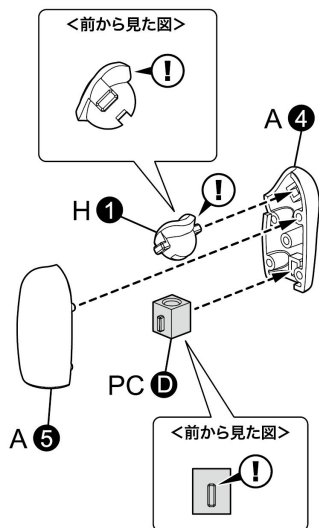
23



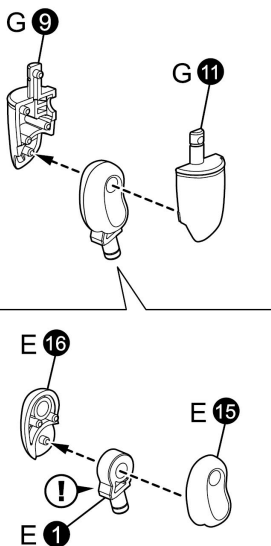
<右腕の完成>



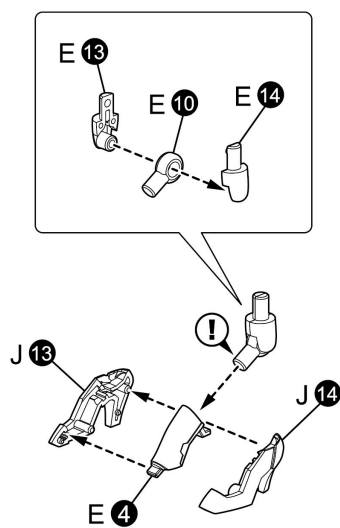
24 脚部の組み立て



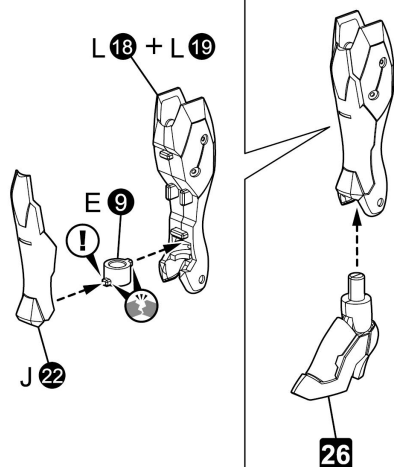
25



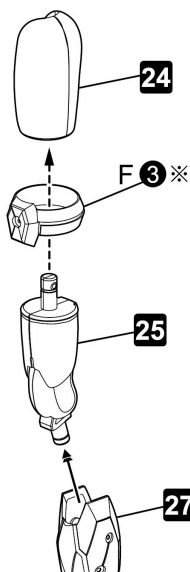
26 ×2



27 X2

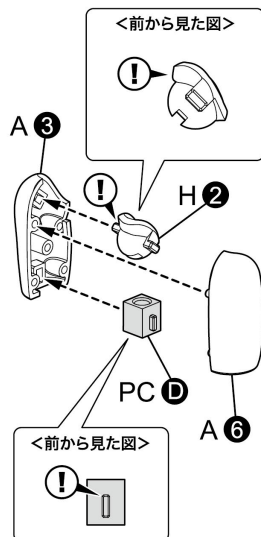


28 〈左脚の完成〉

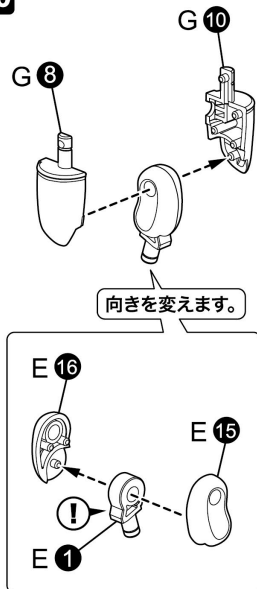


※凹んでいる面を上にして取り付けてください。

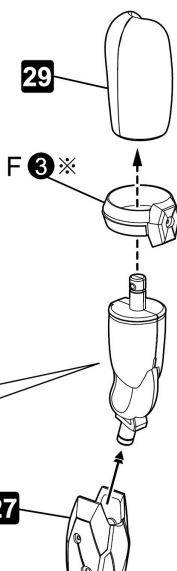
29



30

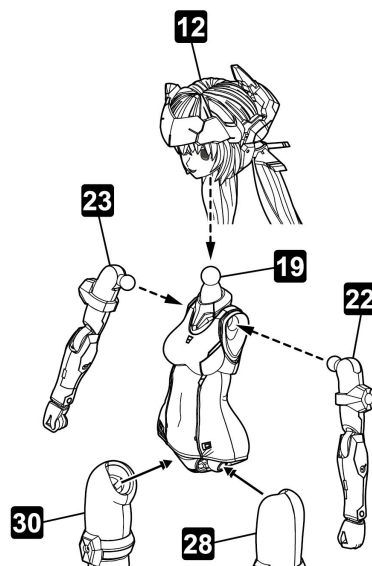


〈右脚の完成〉



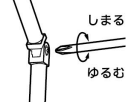
※凹んでいる面を上にして取り付けてください。

31 〈軽装状態の完成〉

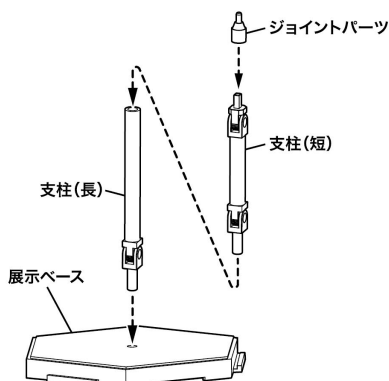


展示ベースの組み立て

支柱の関節部分について

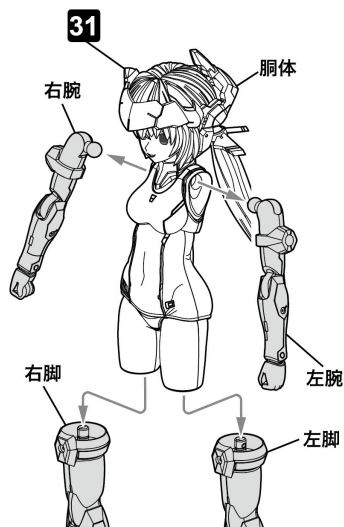


※+ドライバーで関節部分のきつさを調整できます。(+ドライバーは別売りです)
破損の原因になるため、しめ過ぎにご注意ください。



武装状態の組み立て

32 武装状態を組み立てるために、各部を図のように取り外します。



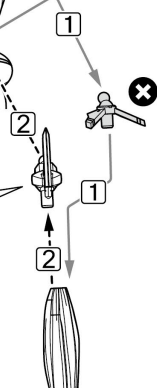
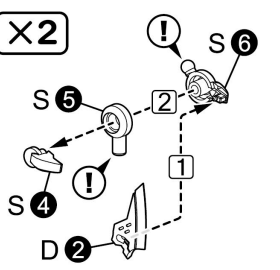
左の髪の毛も同様に組み換えます。髪の毛の左右を間違えないように片方ずつ組み換えてください。

向きを変えます。

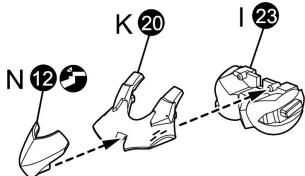
<横から見た図>



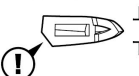
×2



33 胸部の組み立て

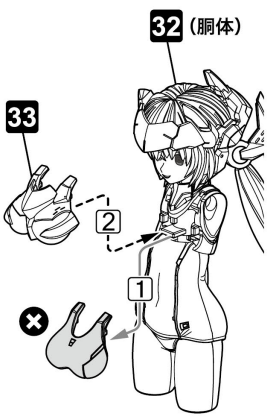


<裏から見た図>



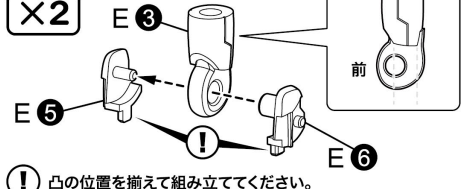
※ゲートをきれいに切り取ります。N18 ※

34 胴体の完成



35 腕部の組み立て

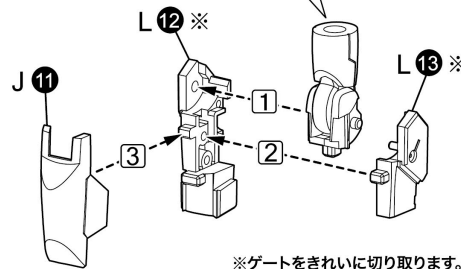
×2



<横から見た図>

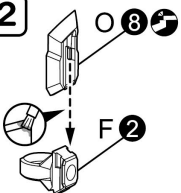


! 凸の位置を揃えて組み立ててください。

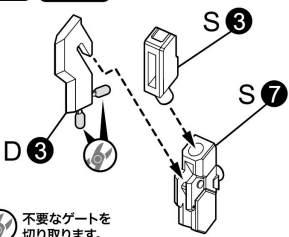


※ゲートをきれいに切り取ります。

36 ×2

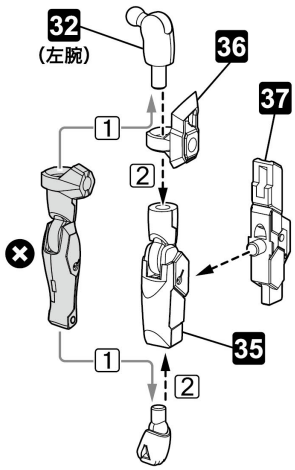


37 ×2

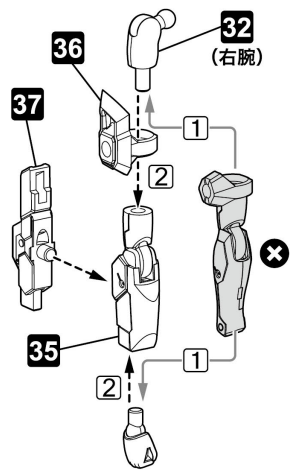


! 不要なゲートを切り取ります。

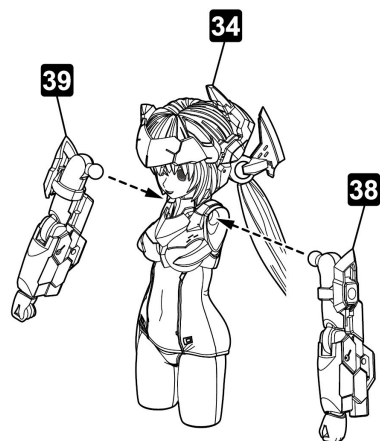
38 左腕の完成



39 右腕の完成

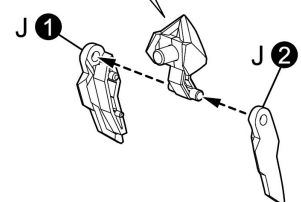
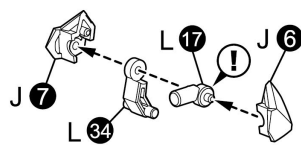


40 〈腕部の取り付け〉

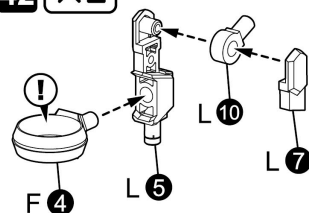


41 脚部の組み立て

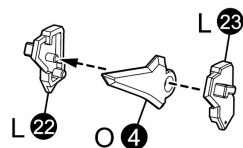
×2



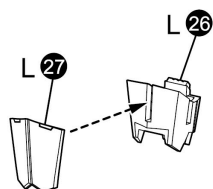
42 ×2



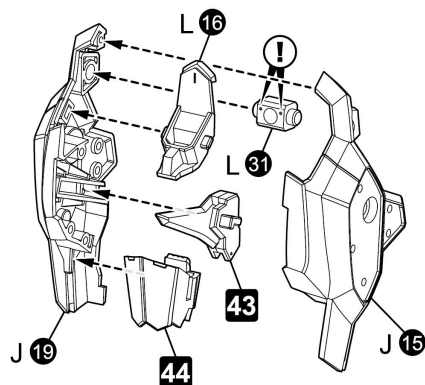
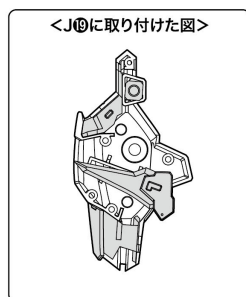
43 ×2



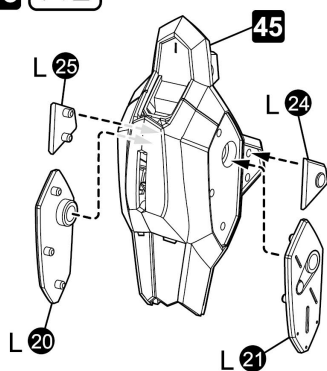
44 ×2



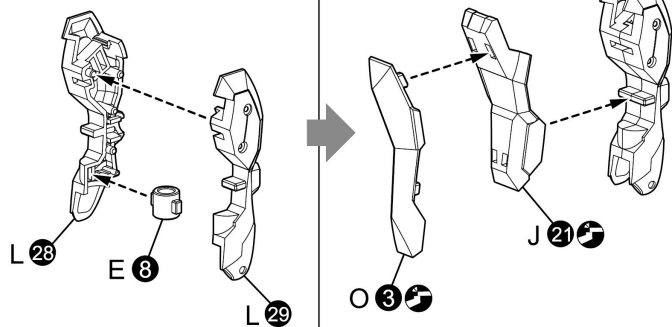
45 ×2



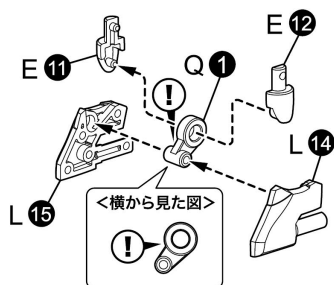
46 ×2



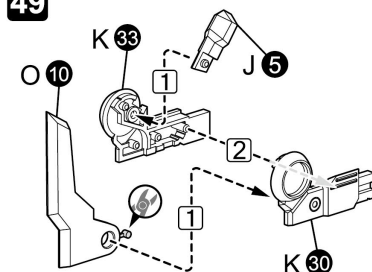
47 ×2



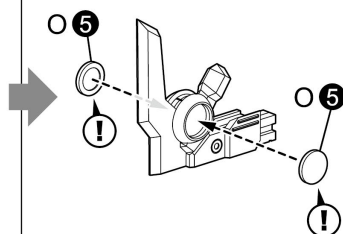
48 ×2



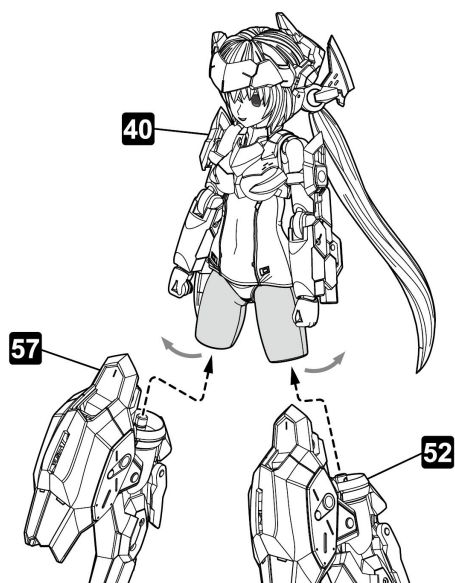
49



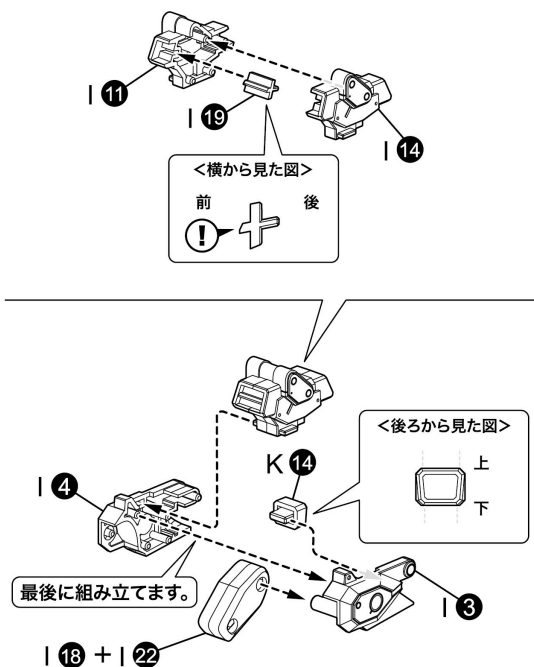
不要なゲートを切り取ります。



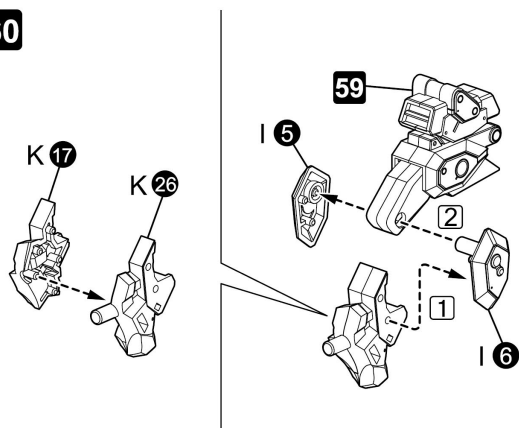
58 〈脚部の取り付け〉



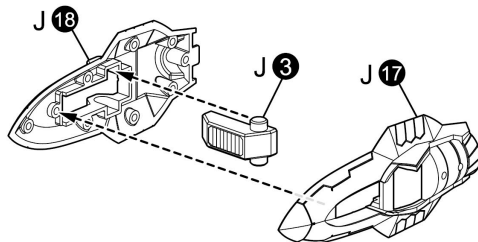
59 背部ユニットの組み立て



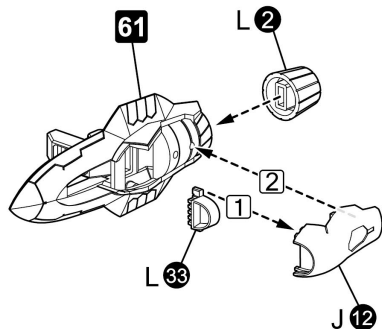
60



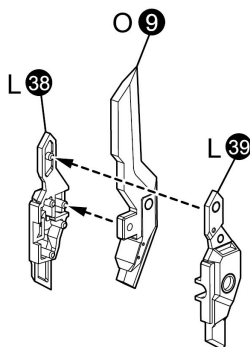
61 ×2



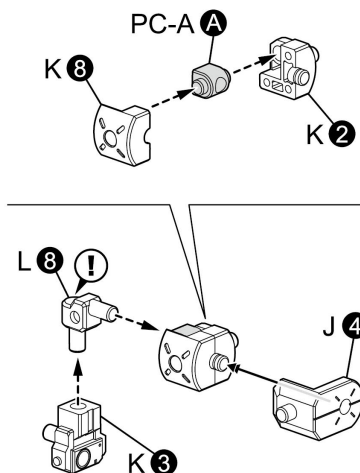
62 ×2



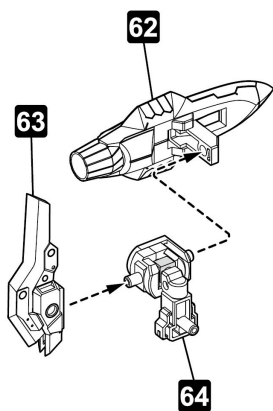
63 ×2



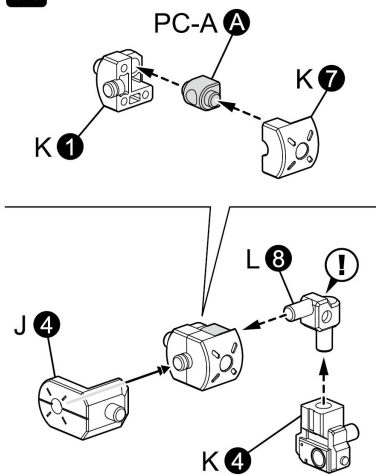
64



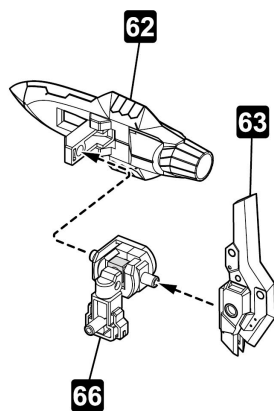
65



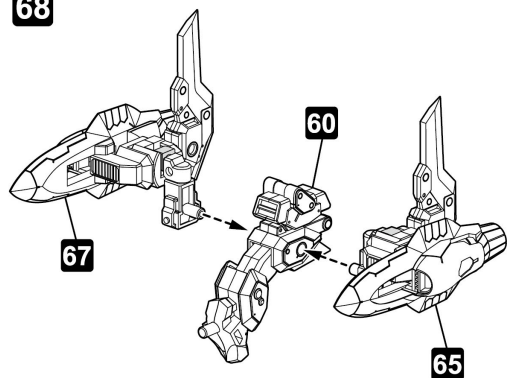
66



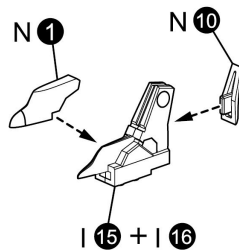
67



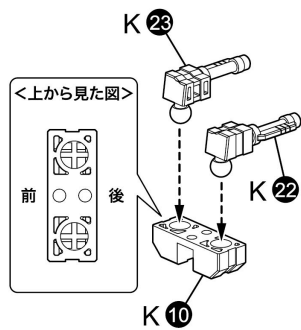
68



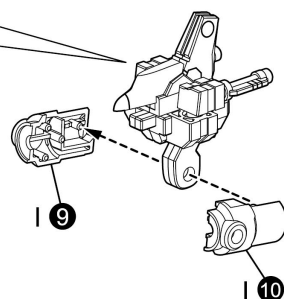
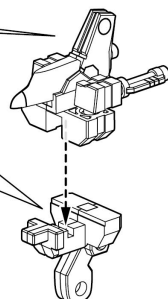
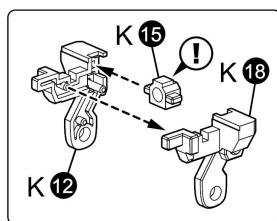
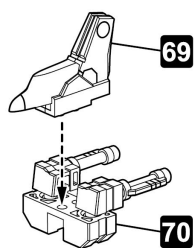
69



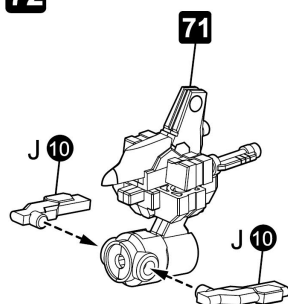
70



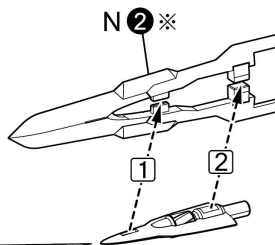
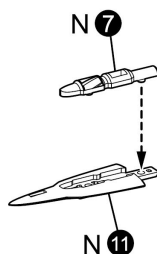
71



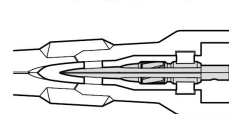
72



73

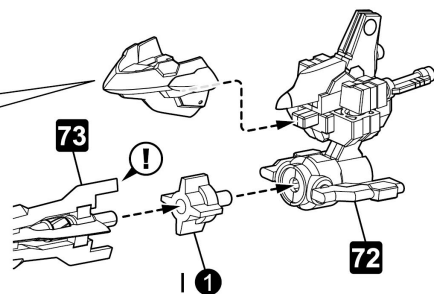
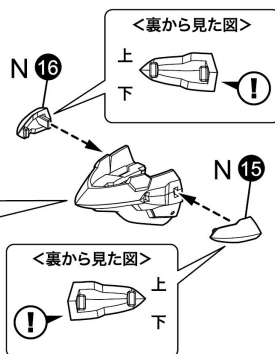
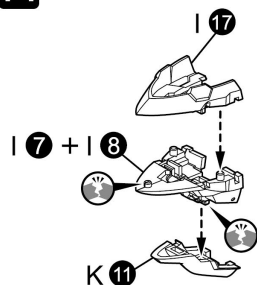


<N 2に取り付けた図>



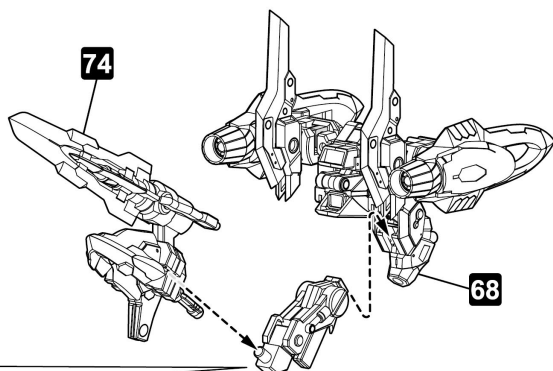
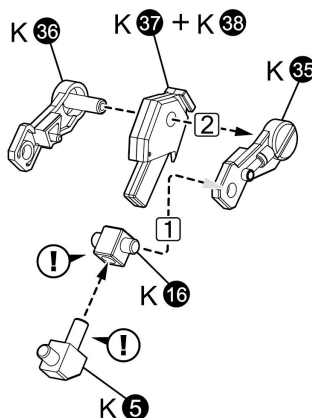
※N 2を上下に広げ、破損に注意しながら差し込みます。

74

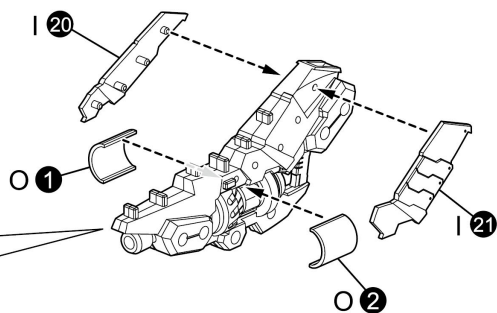
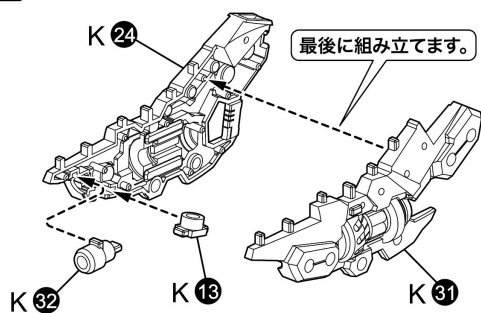


⚠ 誤ってパーツの一部を
切り取らないよう注意。

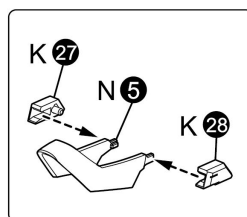
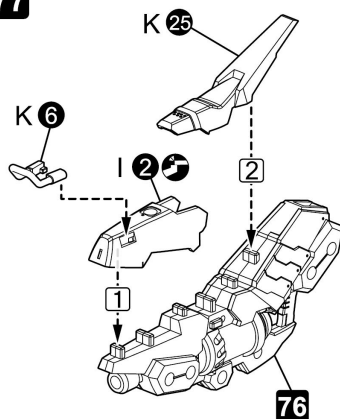
75



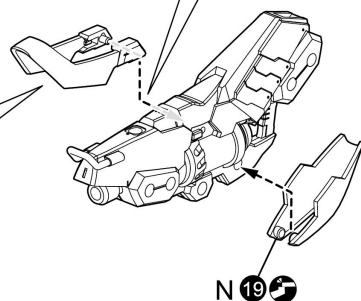
76



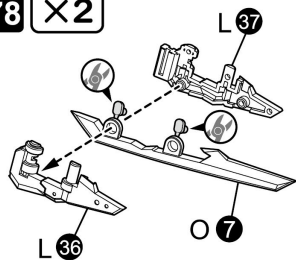
77



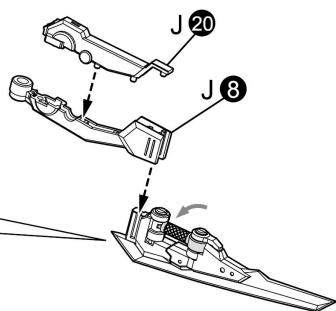
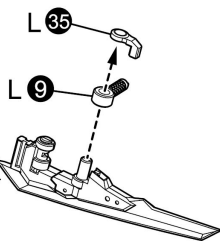
図のように取り付けます。



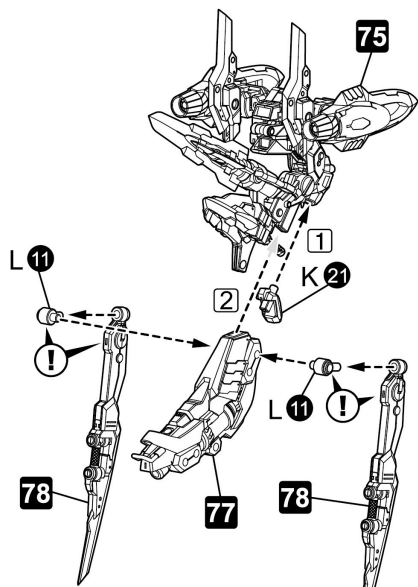
78 **×2**



不要なゲートを切り取ります。

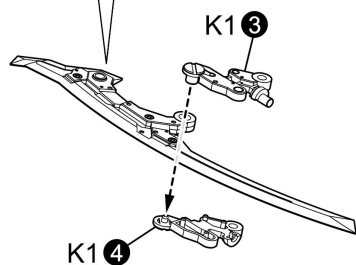
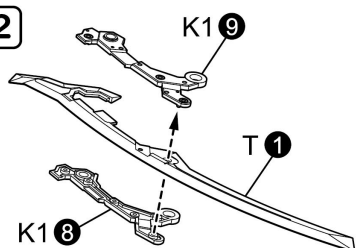


79 〈背部ユニットの完成〉

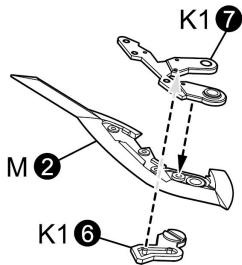


80 ベリルスマッシャーの組み立て

×2

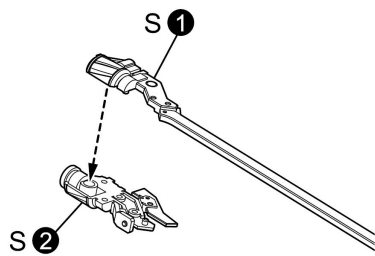


81 **×2**

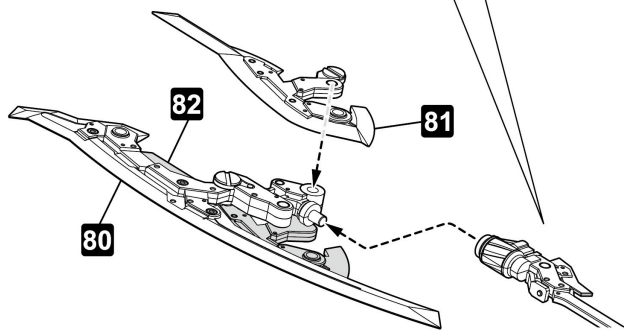
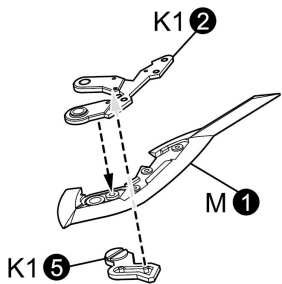


83 〈ベリルスマッシャーの完成〉

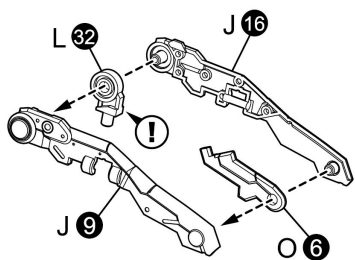
×2



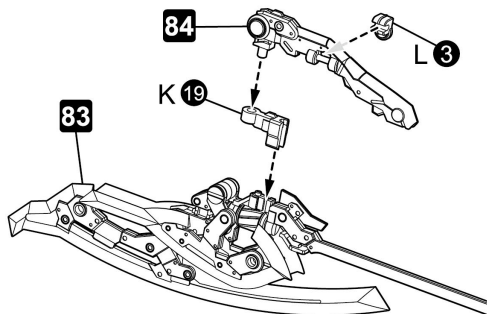
82 **×2**



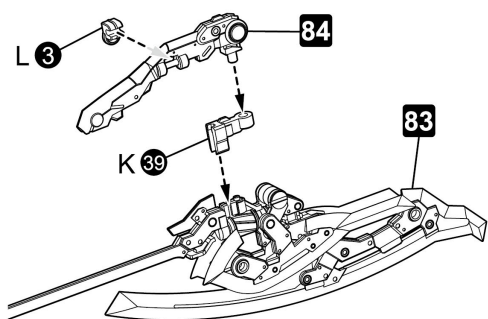
84 X2



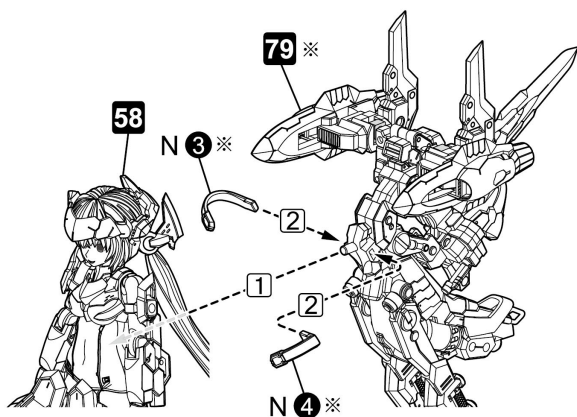
85



86

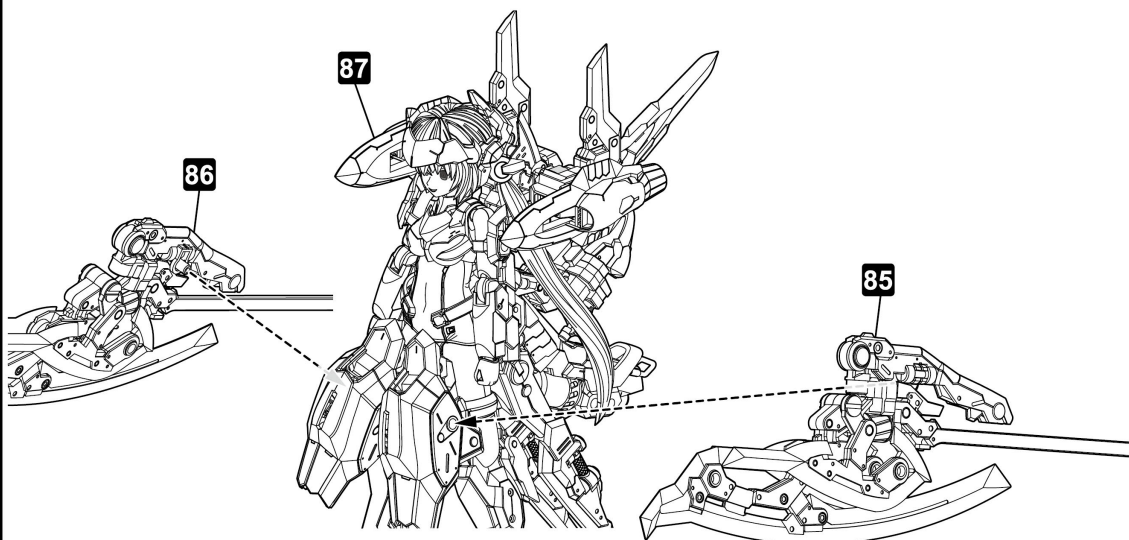


87

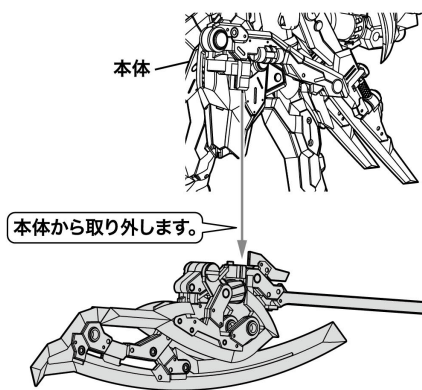


※各パーツとの干渉を避けながら、取り付けてください。

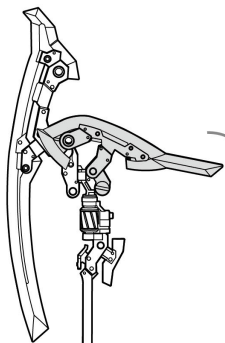
88 〈武装状態の完成〉



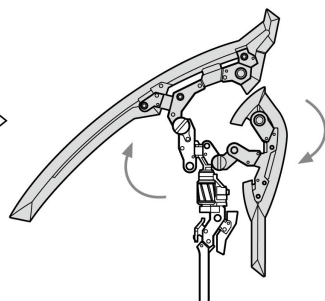
ベリルスマッシャーの変形



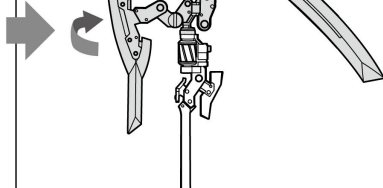
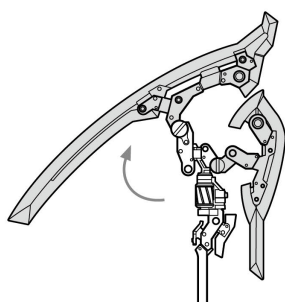
〈モードアックス〉



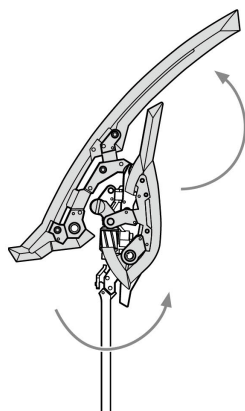
〈モードサイズ〉



〈モードグレイブ〉



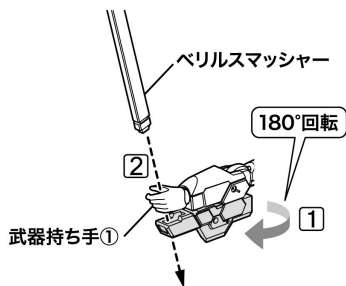
※グレイブ部分を180°回転させます。



武器の持たせ方

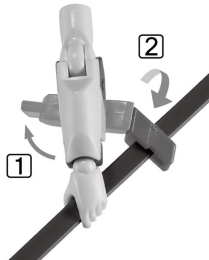
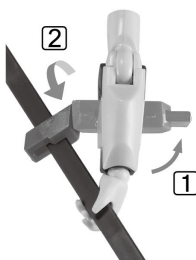
〈ベリルスマッシャーの持たせ方〉

※ベリルスマッシャーをお好みのモードに変形させた後、持たせてください。



〈腕ラックの最大可動〉

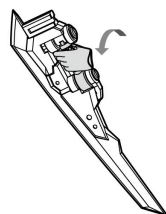
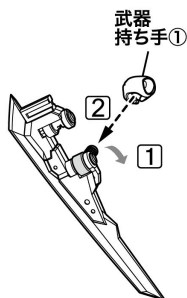
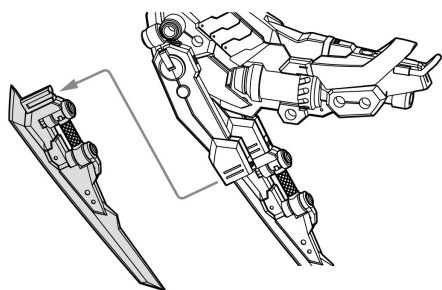
※写真では左腕を使用して説明しています。右腕も同様に可動させることができます。



※写真はフレームアームズ・ガール フレズヴェルク=アーテル(別売り)を使用しています。

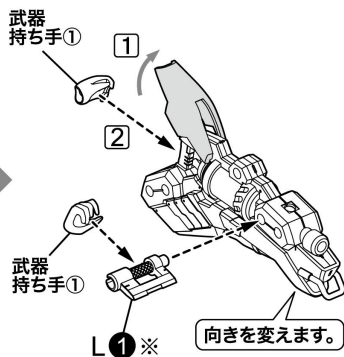
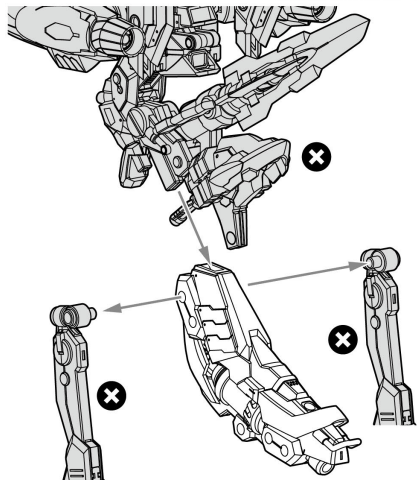
〈ブレードダガーの持たせ方〉

※図は説明のために背部ユニットのみ表示しています。



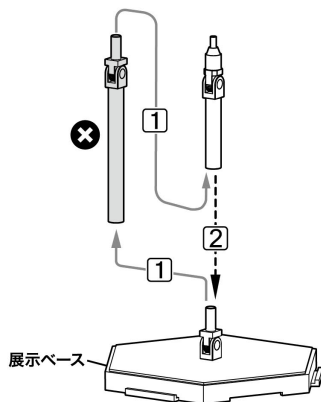
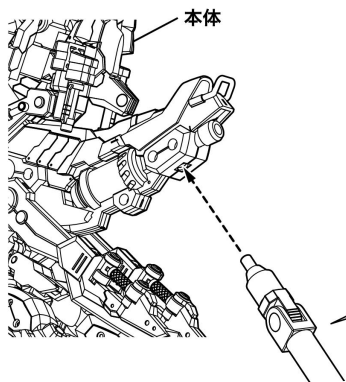
〈キャノンの持たせ方〉

※図は説明のために背部ユニットのみ表示しています。
※図の持たせ方は一例です。



※L ②も同様に取り付けることができます。
その場合は、接続軸の短い部分を取り付けてください。

展示ベースの取り付けについて



変形について

〈サイドワインダー形態〉、〈エアバイク形態〉はお好みの形態を選択して、変形させてください。

※①～⑧は共通部分の説明です。〈サイドワインダー形態〉に変形させる場合は⑧の後、⑨にお進みください。〈エアバイク形態〉に変形させる場合は⑧の後、⑭にお進みください。

〈サイドワインダー形態〉



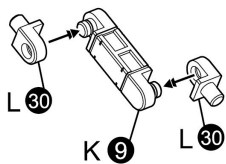
※写真は塗装完成品を使用しています。

〈エアバイク形態〉

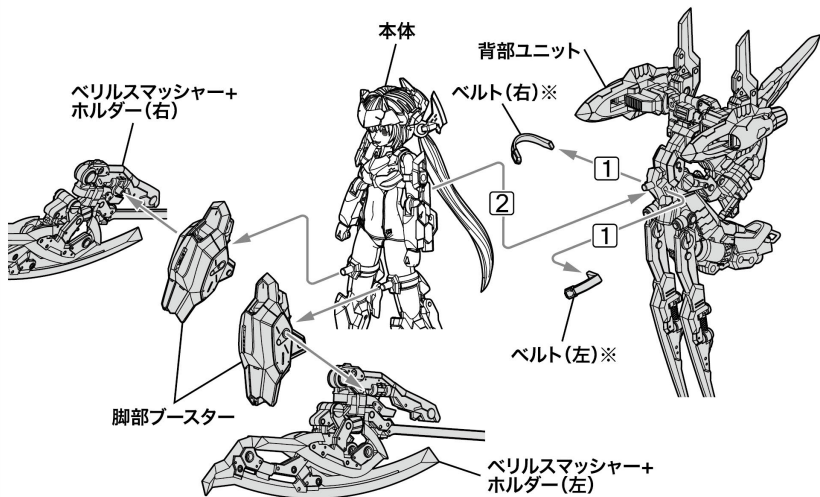


※写真は塗装完成品を使用しています。

1

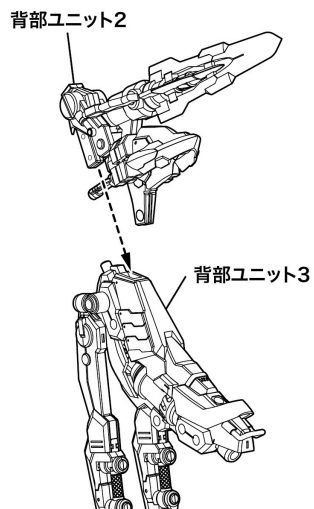
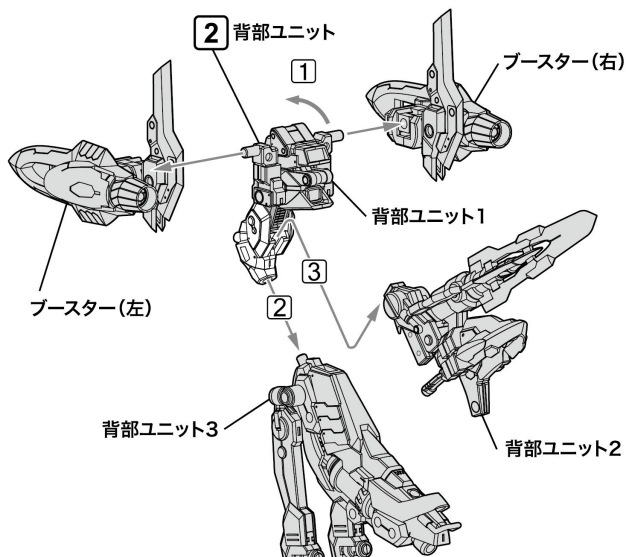


2

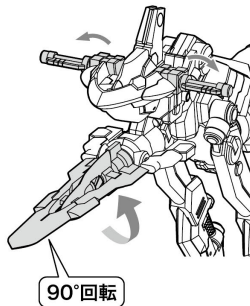
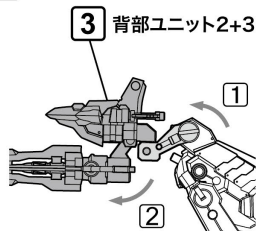


※腕部との干渉を避けながら取り外します。

3

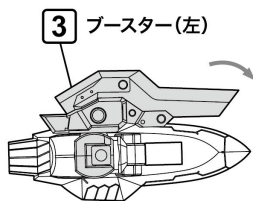


4

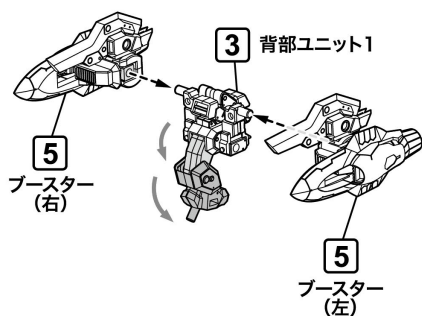


5

※ブースター(右)も同様の手順で
変形させます。

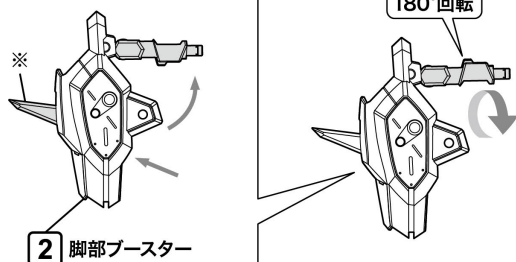


6

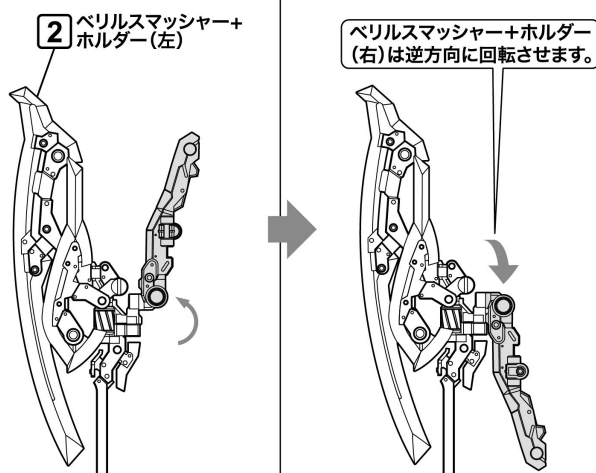


7 〈脚部ブースターの変形〉

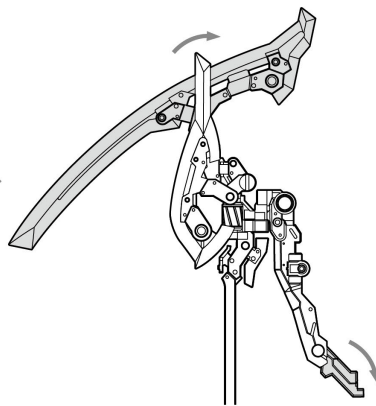
×2



8 〈ベリルスマッシャー+ホルダー(左)の変形〉



※ベリルスマッシャー+ホルダー(右)も同様の手順で変形させます。

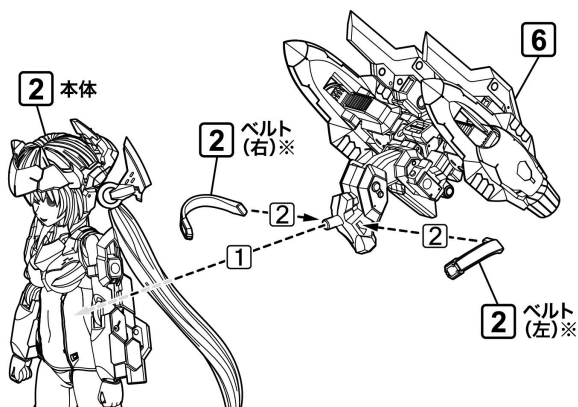


サイドワインダー形態への変形



※写真は塗装完成品を使用しています。

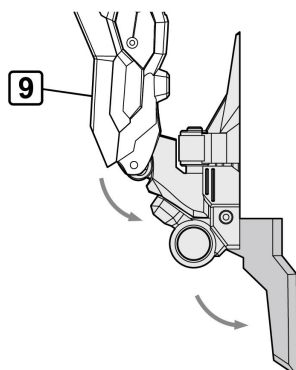
9



※腕部との干渉を避けながら取り付けます。

10

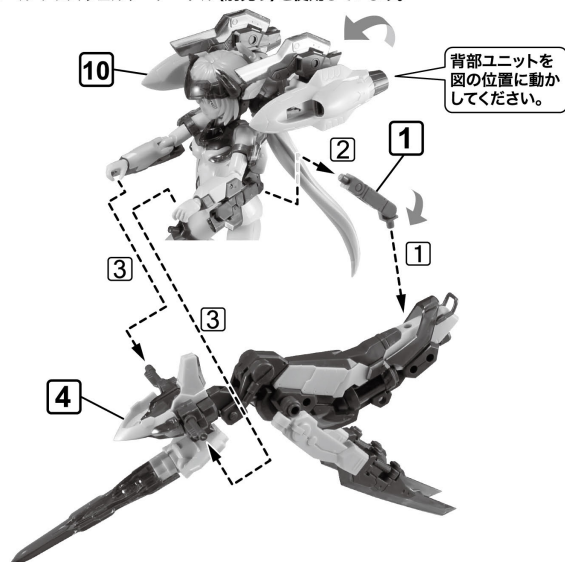
※左右の脚部を図のように変形させます。



11

※ハンドパーツは武器持ち手①に取り換えています。

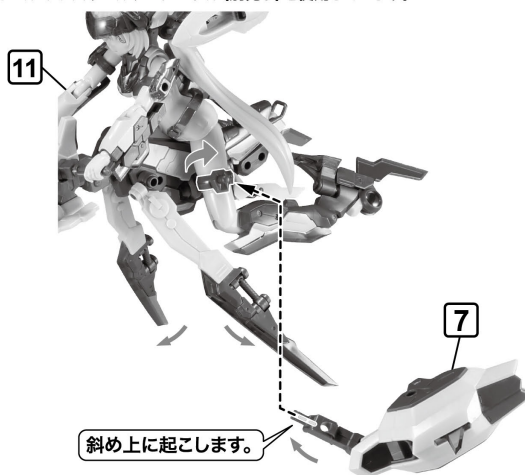
※写真はフレームアームズ・ガール フレスヴェルク=アーテル(別売り)を使用しています。



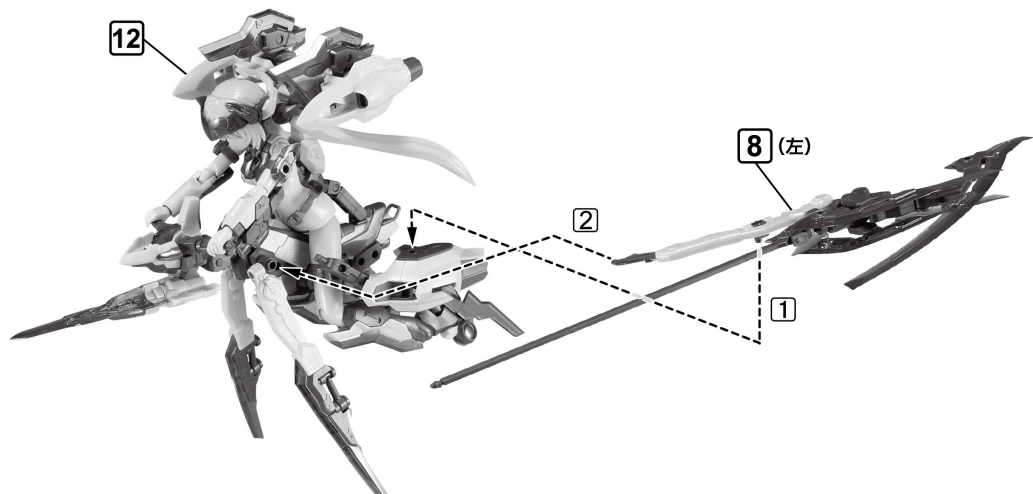
12

※写真を参考に各関節を調整してください。※反対側も同様の手順で取り付けます。

※写真はフレームアームズ・ガール フレスヴェルク=アーテル(別売り)を使用しています。



13 〈サイドワインダー形態の完成〉



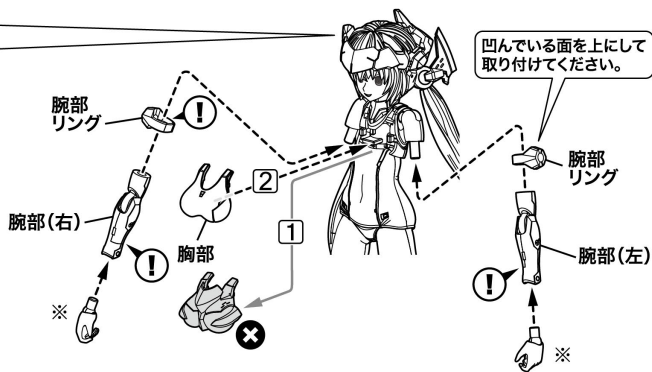
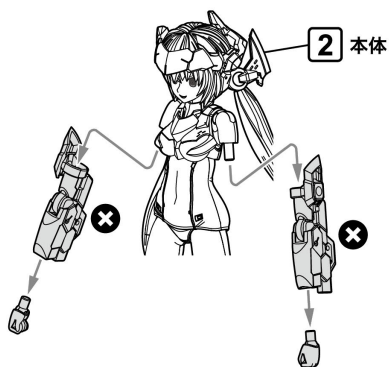
※反対側も同様の手順で取り付けます。※完成後は、19ページの写真を参考にポーズを調整してください。
※写真はフレームアームズ・ガール フレズヴェルク=アーテル(別売り)を使用しています

エアバイク形態への変形



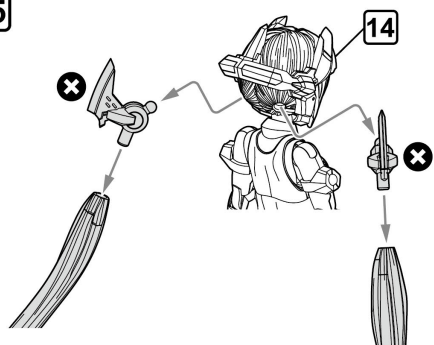
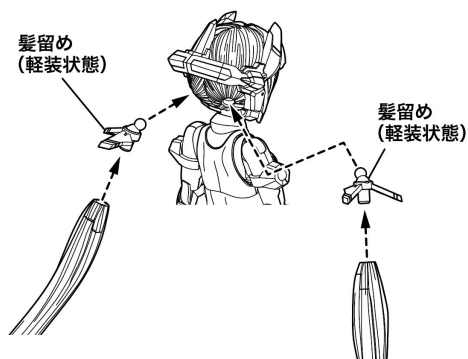
※写真は塗装完成品を使用しています。

14 〈軽装状態への組み換え〉 14、15、16は頭部、胸部、腕部、脚部を軽装状態のものに組み換える説明になります。

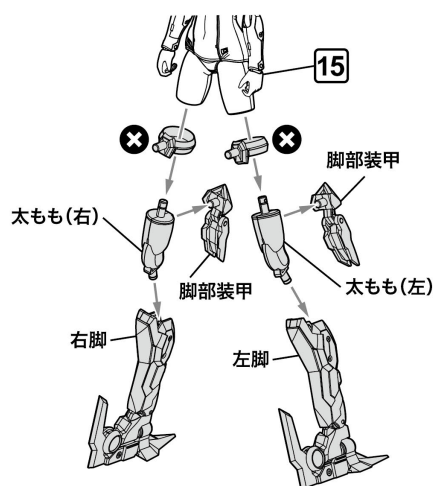


※ハンドパーツは武器持ち手①に取り換えます。

15

髪留め
(軽装状態)髪留め
(軽装状態)

16



太もも(右)

脚部装甲

脚部装甲

太もも(左)

右脚

左脚

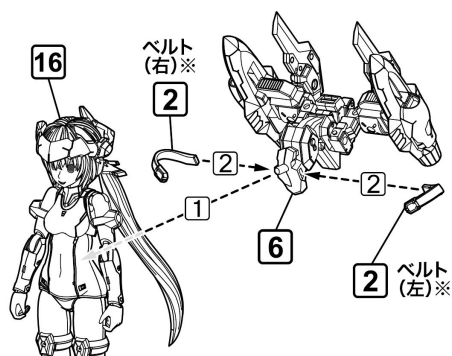
脚部
リング

太もも(右)

太もも(左)

脚部

17

ベルト
(右)※

2

2

6

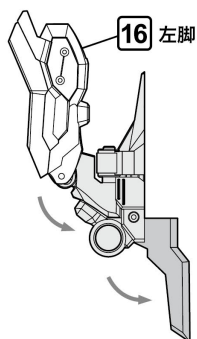
2

ベルト
(左)※

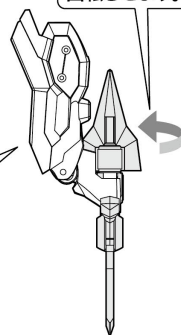
※腕部との干渉を避けながら取り付けます。

18 〈左脚の変形〉

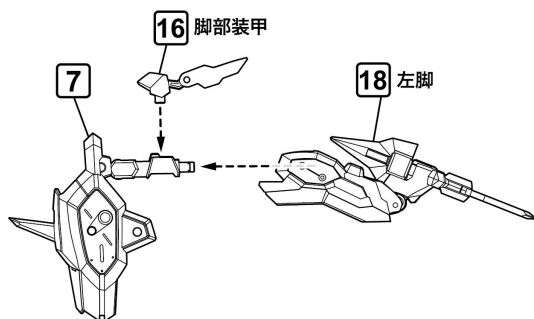
※右側も同様の手順で変形させます。



16 左脚

右脚は逆方向に
回転させます。

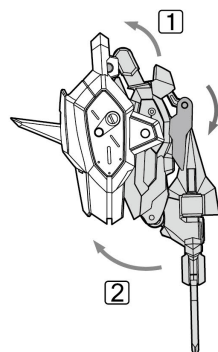
19 〈脚部ブースターの変形〉 ※右側も同様の手順で変形させます。



16 脚部装甲

7

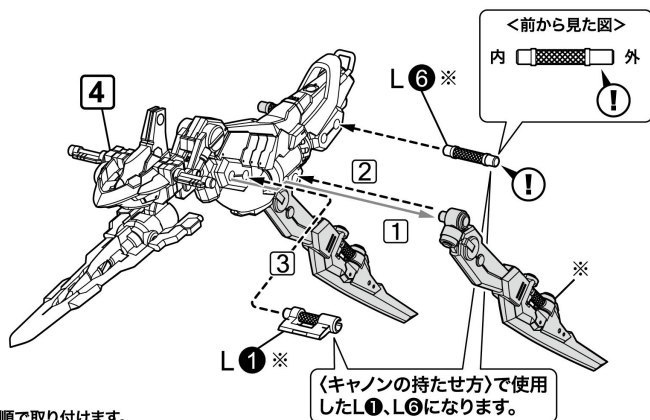
18 左脚



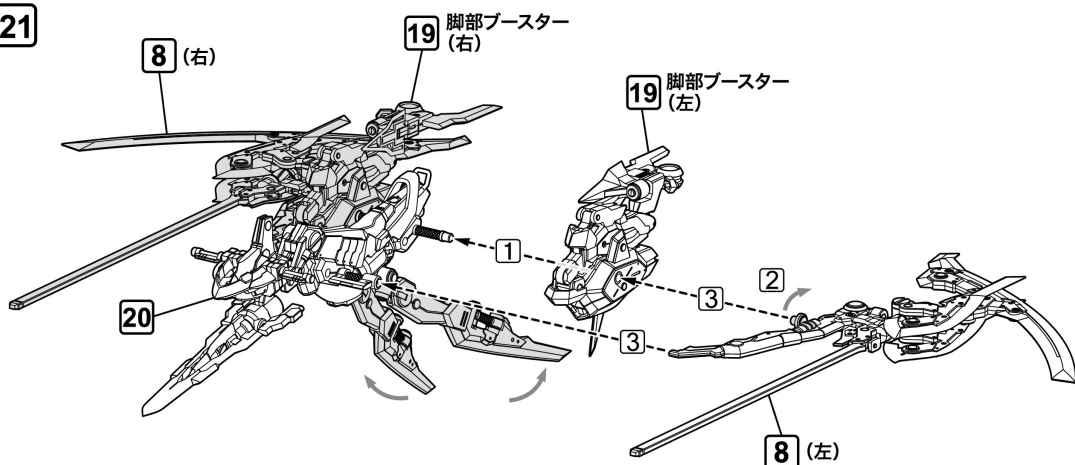
1

2

20

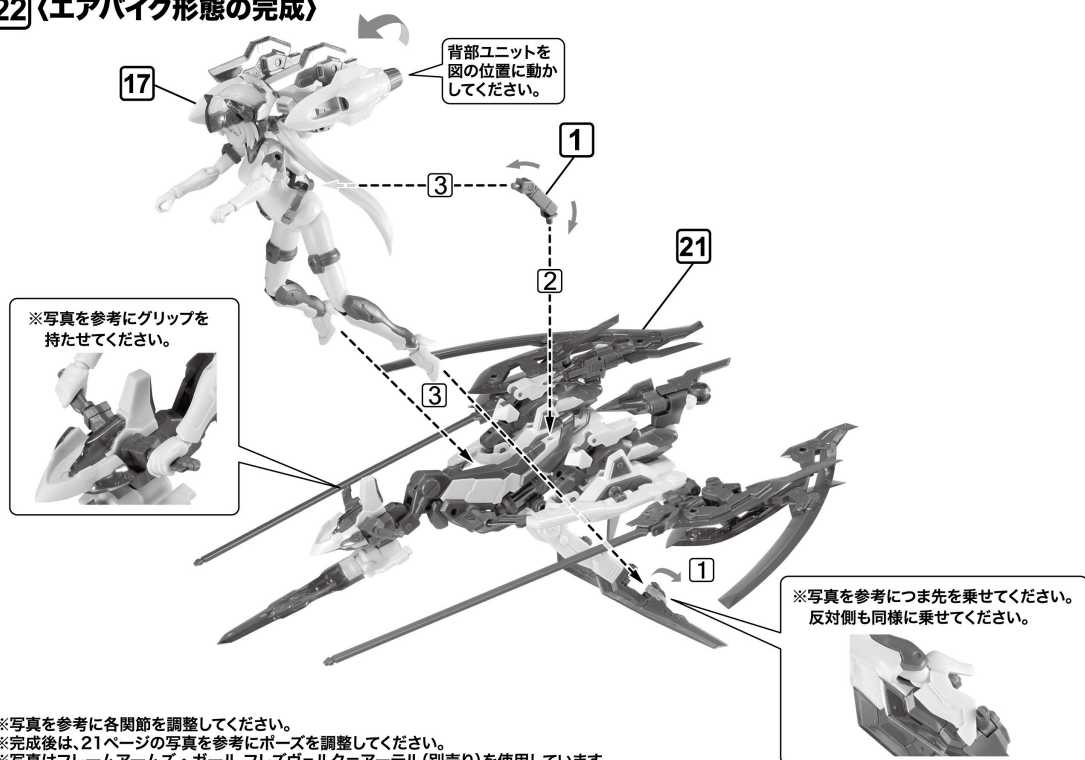


21



※反対側も同様の手順で取り付けます。

22 <エアバイク形態の完成>



COLOR / DECAL GUIDE

※水転写デカールの位置を確認して貼ってください。※水転写デカールの貼り方については、本書3ページをご参照ください。
※()内の番号は反対側の位置に貼ります。※番号のない水転写デカールと余りは好きな箇所にご使用ください。



頬紅

頬紅は、ピンク色のパステル (「ヌーベル カラーパステル」ローズ014) を紙やすり(400番)で粉にして、短めの筆にとって軽く描くようにして着色します。頬紅の後、頬の白のハイライトを入れるとより再現度が上がります。

①=デカール番号

①～③の選択式



●=Mr. カラーシリーズ(株式会社 GSI クレオス)

1 Mr. カラー /H-1 水性ホビーカラー : ホワイト

GX1 Mr. カラー GX : クールホワイト

SM01 Mr. カラー スーパーメタリック : スーパーファインシルバー

GX101 Mr. クリアカラー GX : GXクリアブラック

GX201 Mr. メタリックカラー GX : GX メタルブラック

■=ガイアカラーシリーズ(ガイアノーツ株式会社)

FG-01 フレームアームズ・ガールカラー : プラスチックフレッシュ

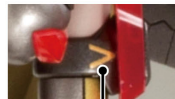
※ごちらの塗料は全国の模型店及びホビーショップ等でお買い求めください。

※塗料の配合比は参考値になります。ご了承ください。

素体状態 腕部 武装状態 腕部 腰部



16 (16)



19 (19)



6 (7)



肌

- 51/H-44:薄茶色 (60%)
- GX1:クールホワイト (15%)
- 112:キャラクターフレッシュ(2) (15%)
- 2/H-2:ブラック (5%)
- 55/H-81:パープル (5%)



肌(通常色)

- 111:キャラクターフレッシュ(1) (80%)
- 112:キャラクターフレッシュ(2) (20%)
- または
- FG-02:ベースフレッシュ (100%)



髪 イエロー

- 55/H-81:カーキ (60%)
- 12/H-52:オリーブドラブ(1) (15%)
- 2/H-2:ブラック (10%)
- GX1:クールホワイト (10%)
- 29/H-17:艦底色 (5%)

インナー(胴体) ブルー

ベース

- SM01:スーパーファインシルバー (100%)

コート

- 50/H-93:クリアブルー (60%)
- 138/H-94:クリアグリーン (30%)
- 101/H-95:スモークグレー (10%)

インナー(腕部・脚部) シルバー1

- 8/H-8:シルバー (50%)
- GX213:GXホワイトシルバー (30%)
- 2/H-2:ブラック (15%)
- 29/H-17:艦底色 (5%)

装甲 シルバー

- 8/H-8:シルバー (40%)
- 2/H-2:ブラック (30%)
- GX213:GXホワイトシルバー (20%)
- GX109:GXクリアブラウン (10%)

インナー(胴体) シルバー2

- 8/H-8:シルバー (75%)
- GX107:GXクリアパープル (10%)
- 101/H-95:スモークグレー (10%)
- 29/H-17:艦底色 (5%)

装甲・武器 ゴールド

- GX209:GXレッドゴールド (60%)
- GX102:GXディープクリアレッド (15%)
- 49/H-92:クリアオレンジ (15%)
- 101/H-95:スモークグレー (10%)

胸部・腕部 ゴールド

- GX210:GXブルーゴールド (70%)
- 49/H-92:クリアオレンジ (20%)
- GX102:GXディープクリアレッド (10%)

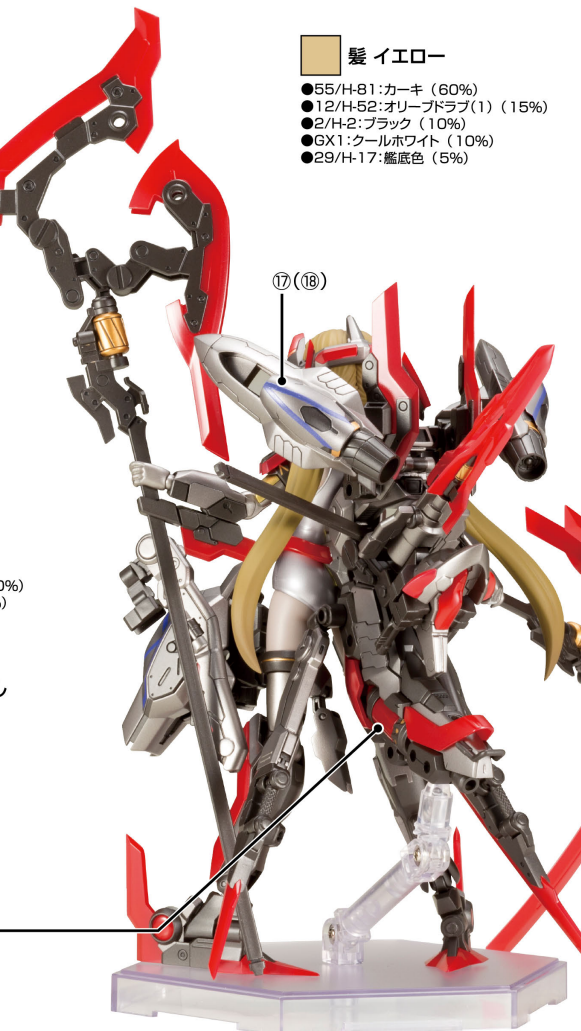
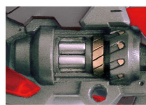
装甲・武器 ガンメタル

- 2/H-2:ブラック (45%)
- 8/H-8:シルバー (30%)
- 29/H-17:艦底色 (20%)
- 65/H-15:インディブルー (5%)

シリンダー シルバー

- SM05:スーパーチタン (100%)

シリンダー



※ABS製パーツへの塗装は、パーツの破損につながる恐れがありますので、お勧めできません。

